

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>2018 年 4 月 18 日(17:40~18:47) 医療法人原三信病院 第 4 会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>・林 真 ・当間 宏樹 ・野口 賢一 ・宮崎 さとみ ・徳永 真弓 ・田邊 順子 ・山田 一博 ・宮本 亮 ・武井信介 ・光安 正哉 記録議事進行:竹内育美</p>
<p>議題及び 審議結果</p>	<p>議題 1 [心不全医療の適正化に資するための全国規模データベースによるエビデンスの創出] ・書類内容確認し、研究開始の妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 2 [下部尿路難治性炎症性疾患の細菌叢多様性の解析から、新規治療法を探る] ・書類内容確認し、研究開始の妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 3 [再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としたイキサゾミブとレナリドミド及び デキサメタゾン併用療法の多施設共同前向き観察研究] ・書類内容確認し、研究開始の妥当性について審議した。 審議結果:条件付き承認</p> <p>* 軽微な記載間違いの指摘事項であり、修正資料が提出され、 委員長確認の上、研究開始「承認」とした。</p> <p>議題 4 [再発・難治性多発性骨髄腫患者に対する daratumumab 治療レジメン管理システムの 構築と実行可能性に関する後方視的観察研究] ・書類内容確認し、研究開始の妥当性について審議した。 審議結果:条件付き承認</p> <p>* 軽微な記載間違いの指摘事項であり、修正資料が提出され、 委員長確認の上、研究開始「承認」とした。</p>

議題及び
審議結果

議題 5

[Ixazomib 治療を受ける再発難治性多発性骨髄腫患者に対する
服薬アドヒアランス向上のための包括支援システムの実行可能性]

・書類内容確認し、研究開始の妥当性について審議した。

審議結果:条件付き承認

* 記載間違いや表現についての指摘事項であった。

後日、修正資料が提出され、委員長確認の上、研究開始「承認」とした。

議題 6

[急性リンパ性白血病の遺伝子発現解析および遺伝子変異解析に基づく
新規診断法・治療法の開発]

・書類内容確認し、研究開始の妥当性について審議した。

審議結果:条件付き承認

* 記載間違いや表現についての指摘事項であった。

後日、修正資料が提出され、委員長確認の上、研究開始「承認」とした。

議題 7

[後天性血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)の遺伝的背景に関する研究]

・書類内容確認し、研究開始の妥当性について審議した。

審議結果:条件付き承認

* 記載間違いや表現についての指摘事項であった。

後日、修正資料が提出され、委員長確認の上、研究開始「承認」とした。

議題 8

[非乳頭部十二指腸腫瘍に対する内視鏡的切除術(endoscopic resection:ER)の
成績に関する多施設共同研究]

・書類内容確認し、研究開始の妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題及び
審議結果

議題 9

[急性骨髄性白血病の化学療法前後における TIM-3 陽性細胞の推移と
病態との相関に関する研究]

・書類内容確認し、研究継続の妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 10

[血液透析中の腎性貧血患者に対するエポエチン ベータ ペゴル製剤投与時の
維持ヘモグロビン値による予後の評価(PARAMOUNT-HD Study)]

・研究終了を報告した。

特記事項

・平成 30 年 5 月度 委員会開催日、開催時間、会議室報告